

文書変換ゲートウェイ(PDF変換ゲートウェイ) バージョンアップ内容(Ver.3.08R01 → Ver.3.08R02)

2007年6月30日

パナソニック ソリューションテクノロジー(株)

文書変換ゲートウェイ がVer.3.08R02にバージョンアップされました。
修正内容は以下のとおりです。

新機能

文書変換オプションから使用可能なPDF変換エンジンに、ハイパーギア社製「HG/PscanServPro for GlobalFamily」(「HG/PscanServ」と表記)が追加されました。

Office2007文書の変換に対応しました。

※サーバー側の初期設定が必要となります。設定方法は、「文書変換オプション導入・運用マニュアル」の、「付録 O) Office2007文書を変換する場合の初期設定について」を参照してください。

※Office2007文書のPDF変換を行なわれる場合、変換エンジンは「HG/PscanServ」をご使用ください。

ALL2PSPDF.exe (本体 ⇄「HG/PscanServ」間 中継モジュール)

「HG/PscanServ」(PDF変換アプリケーション)のPDF変換に使用する中継モジュールを追加しました。

機能拡張

fc_gw.exe (文書変換オプション本体)

Microsoft Office2007文書標準拡張子(DOCX/XLSX/PPTX)のテキスト抽出に対応しました。

メインログに、変換対象文書の更新者情報(ユーザーコード、ユーザー名称)を出力するようにしました。

文書変換オプション終了時、「HG/PscanServ」(PDF変換エンジン)が起動していた場合は、「HG/PscanServ」を終了させるようにしました。

xdoc2txt.exe (テキスト抽出モジュール) Ver.1.26

Microsoft Office2007文書標準拡張子(DOCX/XLSX/PPTX)のテキスト抽出に対応しました。

ExtrNwf.exe (ワークフローテキスト抽出モジュール)

Microsoft Office2007文書標準拡張子(DOCX/XLSX/PPTX)をもつファイルが添付されていた場合のテキスト抽出に対応しました。

MkThumb.exe (サムネイル作成モジュール)

Microsoft Office2007文書標準拡張子(DOCX/XLSX/PPTX)のサムネイル作成に対応しました。

fc_start.exe (文書変換オプション起動モジュール)

「HG/PscanServ」の起動チェックを追加しました。

iniedit.bat (環境設定ツール起動用バッチファイル)

「3.文書変換ゲートウェイ - PDF変換「HG/PscanServ」専用動作環境設定」を追加しました。

【PDF変換機能に関する注意】

- Adobe社の PDF Writer/Distillerの仕様により、正しく PDF 変換出来ない文書があります。詳細については、「Adobe Acrobat」に付属のリリースノート等を参照してください。

【既知の問題】

- 文書変換オプション導入・運用マニュアルのP28、「4.1 自動起動の設定方法」を参考にして自動終了の設定を行った場合、文書変換中に終了してしまうことがあります。この場合は次回の変換も失敗する可能性がありますので、可能な限り自動終了を行わないでください。
 - ※ 自動終了を設定される場合は、文書作成および更新が行われにくい時間帯を設定してください。
 - ※ 自動起動に関しましての問題は、現在見つかっておりません。
- ワークフローファイルのテキスト抽出について、複数の添付ファイルがある場合、正しく抽出できない場合があります。